

顔晴って(頑張って)進みましょう ～ユニバーサルデザイン化研修から～

10月6日(火)

最近、夜の南の空でひととき明るく輝いているのが火星です。今日6日は火星が最接近します。火星の明るさはマイナス2.6等と、木星よりも明るくなります。また、最接近前後の数週間は地球と火星との距離は大きく変わらず、比較的長い期間、観察の好機が続きます。明日から天気も下り坂ですので、今晚はぜひ火星を観察してみてください

本日の午後、「授業のユニバーサルデザイン化研修事業」の校内研修を行いました。生徒たちは、授業を行う2年1組の生徒以外は5時間で下校しました。中間テスト2日前なので、しっかりと家庭学習ができることを期待しています。

ユニバーサルデザイン化研修事業の市教委の指定は一昨年度で終わりましたが、様々な面で成果があった取組でしたので、本年度も引き続き研究を進めています。今回は校内研修の一環として行いましたが、和田中学校とは統合に向けて教師間の連携を行っていますので、今回も数名の先生の参加がありました。

公開授業の教科は先日プレ授業を行った音楽です。単元は「ソーラン節」で、ソーラン節が仕事歌として歌われているときの情景や心情を想像させる授業展開でした。



授業後は、関西国際大学の百瀬和夫教授に「体育指導と特別支援教育～共通理解しておきたいポイントと実践～」と題して講演をしていただきました。本年度、本校は「朝トレーニング」と題して、「ビジョントレーニング」を通して視覚機能（見る力）を鍛え、書く力や読む力、集中力、注意力を高めていくトレーニングを行っています。



百瀬教授には、「体をコントロールしている神経系統と心をコントロールしている神経系統とはほぼ同じところを使っている」ことから、ボディイメージを高めることの重要性などについてお話をいただきました。学習に向かうための力として「空間認知」や「巧緻性」などについてもお話しいただきました。

今日の講演の最後に「自らをユニバーサル化すること」、「職場の仲間を大切に、自分の歩幅で顔晴って(頑張って)進みましょう」という言葉が印象的でした。